

立命館中学突破カリキュラム

各学年の学習ポイント

入試データとポイント

学習計画

対策の特徴

◎ 年間スケジュール

	2月～7月	8月～1月	2月～4月	5月～8月	9月～11月	12月～1月
学校行事	期末テスト 三者面談					
トライ対策スケジュール	5年 基礎力養成期		6年			
	予習シリーズ5年生上、一行問題集、ことばの練習帳、漢字の学習サブノート	予習シリーズ5年生下、一行問題集、ことばの練習帳、漢字の学習サブノート	応用力養成期 予習シリーズ6年生上、一行問題集、ことばの練習帳、漢字の学習サブノート		発展力養成期 近畿の中学入試問題集(発展) 、出る順理科、出る順社会	実践力養成期 赤本、今までの教材のやり直し
ポイント	算数国重視！算数国語の配点が理化社会を合算したものの倍になっている。 理化社会は基本の徹底！理化社会は教科書に沿った内容がほとんど出題される。 入試日程の選択を！（例：文系科目、暗記に自身がある場合は4教科型に的を絞って勉強する。理数に強い場合は3教科型！）					

◎ こういう生徒にお勧め！

立命館という憧れの大学にいきたい。地域の公立校では不安だ
〔勉強の習慣を付けたい〕
塾に行っているだけで理解しないで疲れて帰ってくる。家で勉強しない。
〔弱点の克服〕
苦手な科目がある。勉強しても成績が上がらない。

◎ 対象エリア

対象学年：小学5年～6年生
対応地域：京都府
指導期間：お申し込み時から受験日の月末

◎ 対策の特徴

特徴1
合格するのは容易でないが入学後は同志社大への内部進学は比較的しやすい傾向。
特徴2
実際に必要なレベルを的確に身につけて定着させる。4教科の総合的な実力が必要。
特徴3
今後も長い学生生活に必要な能力も付けていきたい。
対応教師
プロ～セレクトB：ご本人の性格を理解しうまく進めていける、勉強のコツを教えることができる経験のある教師が進路も含めご案内していきます。
*1日120分の中で塾の補習で2教科指導も可能です。

◎Data Mining

入試データ & ポイント	2010年度アドバンスコースは募集人数60人に対し、受験者数340人、合格者239人、合格最低点(前期B)184/300点。(後期)186/300点。総合コースは募集人数60人に対し、受験者数159人、合格者108人、合格最低点(前期B)163/300点。(後期)181/300点 ポイント：・2回の受験が可能。
算数	試験時間50分。目標点数65/100点。・数と計算は基礎力を試す問題を中心に出題される。数と規則性の問題、整数の性質、単位の換算、割合に関する問題、未知数を求める問題も多い。文章題においては線文図を使った考え方や場合わけが必要な問題が多い。出題分野：計算問題(小数分数四則混合、分数の加減、未知数を求める問題、場合の数、面積比)、一文問題(比の利用、時計算、消去算、分配算、角の大きさ、濃度算、規則性の問題)、応用文章(旅人算、図形の移動、立方体を積んだ形、分数の性質、規則性の問題)
国語	試験時間50分。目標点数65/100点。・長文の素材文は長く相当な記述式が要求される。回答形式では記述式が多い傾向にある。詩や短歌などはまったく出題されていない。漢字については難解なものは出題されないが、書き取りはよく出題される。毎日1題ずつ時間を決めて長めの文章に取り組むことが必要。
理科	試験時間40分。目標点数32/50点。長文もあり、小問も多いので量が多いように思えるが、基礎的内容が多く実際には取り組みやすい。化学、生物は知識中心の問題が多く、物理は筋道を立てて考える内容が中心で地学はなぜそうなるのかを自分で考えるようにしておきたい。出題分野：物理分野5、生物分野6、地学分野7、化学分野8
社会	試験時間40分。目標点数32/50点。・地理は各地域の気候、産業の特色をテーマ別に問う問題が多い。歴史は広い時代からの出題とある時代に的を絞った出題に大別される。公民的分野では日本国憲法と人権、三権分立に関する出題が多い。いずれの分野も資料が多く問題に絡めて出題される。記述式の問題も多いので、正しく漢字で書けるようにしておきたい。